

高 齡 者 基 礎 調 査

（ 令和 7 年 8 月 1 日現在 ）

新潟県福祉保健部
高齢福祉保健課

目次

I 調査の概要	- 1 -
1 調査の目的	- 3 -
2 調査項目	- 3 -
3 調査の設計	- 3 -
4 回収結果	- 3 -
5 本書で用いる用語及び記号について	- 3 -
II 回答者の基本属性	- 5 -
1. 老人福祉圏域	- 7 -
2. 性別	- 8 -
3. 年齢構成	- 9 -
4. 住居形態	- 10 -
5. 世帯類型	- 11 -
6. 配偶者の有無	- 13 -
7. 本人の年収	- 14 -
8. 世帯年収	- 15 -
9. 経済的な暮らし向き	- 17 -
10. 「要支援・要介護認定」の状況（令和7年8月1日現在）	- 20 -
11. 現在の要支援度・要介護度	- 23 -
III 調査結果	- 25 -
1 健康について	- 27 -
（1）現在の健康・生活	- 27 -
（2）健康のために意識していることや取り組んでいること	- 30 -
（3）健康に暮らすために参加したい教室・場所	- 32 -
（4）健康管理のために必要な情報	- 34 -
（5）情報源	- 36 -
（6）認知症のリスク因子	- 38 -
2 ふだんの生活について	- 40 -
（1）食事の用意	- 40 -
（2）外出の程度	- 43 -
（3）外出する時の主な移動手段	- 48 -
（4）近所の人とのつきあい	- 51 -
（5）家族・親族以外の人とのつきあい	- 55 -
（6）ふだんの過ごし方	- 59 -
（7）喜びや生活の張りあいを感じることに	- 61 -
（8）今後行いたい活動	- 64 -
（9）地域活動への参加について県や市町村に期待する役割	- 66 -
3 悩みごと・こころの不調について	- 68 -
（1）心配ごとや悩みごとの有無	- 68 -
（2）心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手	- 71 -
（3）「こころの不調」や「生きるのがつらい・嫌だ」を感じたことの有無	- 74 -
（4）「生きるのがつらい・嫌だ」と感じたことの有無	- 77 -

(5) 「こころの不調」に気づいた時の対処方法	- 80 -
(6) うつ病についての知識	- 82 -
4 介護保険の利用状況について	- 84 -
(1) 要支援・要介護認定等の状況	- 84 -
(2) 利用したことがある介護サービス	- 87 -
(3) 要支援・要介護認定等を受けたきっかけ	- 89 -
(4) 介護サービスに対する要望	- 92 -
(5) 介護サービスの利用状況	- 94 -
(6) 現在利用している介護サービスに対する満足度	- 97 -
(7) 介護サービスを利用していない理由	- 100 -
5 介護保険制度への要望など	- 101 -
(1) 介護保険制度について知っていること	- 101 -
(2) 介護が必要になった場合の希望	- 103 -
(3) 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所	- 109 -
(4) 住まいを改修する際に支障となること	- 111 -
(5) 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと	- 113 -
(6) 介護保険料の負担について	- 116 -
(7) 人生の最期を迎えたい場所	- 122 -
(8) 人生の最期の過ごし方についての相談経験の有無	- 125 -
(9) 人生の最期の過ごし方についての相談相手	- 128 -
6 認知症について	- 130 -
(1) 「新しい認知症観」が示す暮らしの可能性	- 130 -
(2) 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先	- 133 -
(3) 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと	- 135 -
IV 単純集計表	- 139 -
V 調査票様式	- 161 -